

保育所利用アンケート調査結果

保育所利用者の満足度に関わる調査

● 調査目的

20万市民の保育行政の推進及び公立保育所民営化の検討にあたり、現状の市全体の保育所(園)利用者の利用満足度や保育ニーズを調査することを目的としたアンケートを実施しました。

● 調査方法

- ① 調査対象 : 市内在住かつ市内保育所を利用している保育所(園)利用保護者のうち 1,000 世帯を対象
- ② 抽出方法 : 無作為抽出(平成 18 年 8 月 1 日現在保育所(園)利用抽出世帯のうち、200 世帯は公立保育所の利用世帯、800 世帯は私立保育所利用世帯より抽出。)
- ③ 調査方法 : 保育所(園)経由による手渡し、封筒による郵送回収

● 標記に関する注釈

公立は公立保育所利用者を示し、私立は私立保育所利用者を示します。満足度は、回答として「はい」、「どちらかといえればはい」を合計したものを百分率(%)で表示しています。Q21、Q22、Q23 は公立、私立とも選択件数÷回収件数を百分率(%)で表示しています。なお、比率は小数点第1位を四捨五入して表示しています。そのため、比率の合計が100%となっていない場合があります。

● 回収結果

本調査の回収率は58.5%となりました。属性別には、公立保育所利用者の回収率が64.0%、私立保育園の利用者が57.1%となっています。

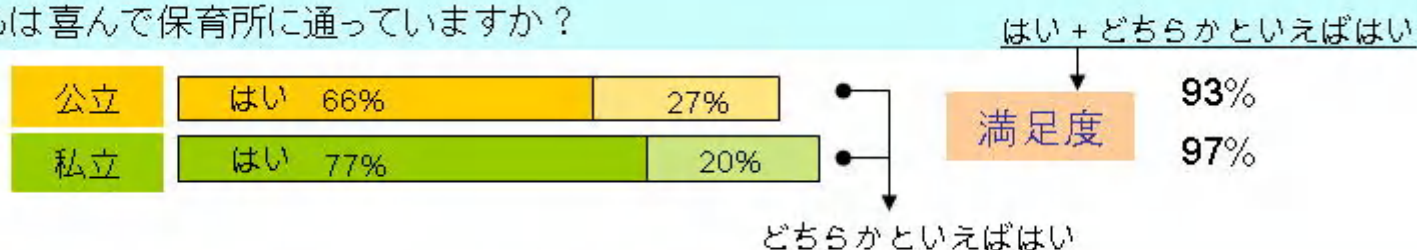
| | 公立保育所 | 私立保育園 | 計 |
|-----|-------|-------|-------|
| 母集団 | 876 | 3,680 | 4,556 |
| 抽出数 | 200 | 800 | 1,000 |
| 回収数 | 128 | 457 | 585 |
| 回収率 | 64.0% | 57.1% | 58.5% |

● 調査結果の概要について

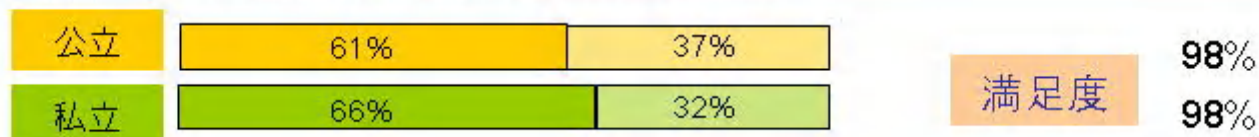
子どもと保育内容について

本市における保育所に通所している児童の90%以上は、利用保護者から見て喜んで保育所に通っていると評価されています。子どもの保育所(園)に対する満足度(回答項目「はい」と「どちらかといえばはい」の合計値)は、概ね高いことが伺われます。また、子どもと保育内容、保育士との関わりも概ね満足でいった結果が出ています。

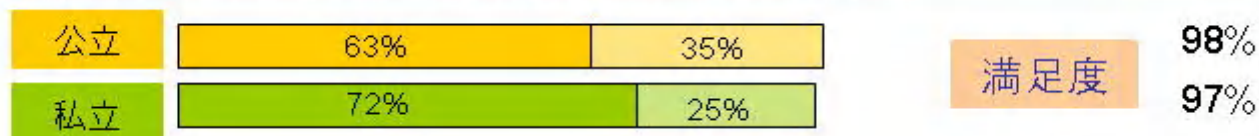
Q1 子どもは喜んで保育所に通っていますか？



Q2 子どもの発育内容にあった保育内容となっていますか？



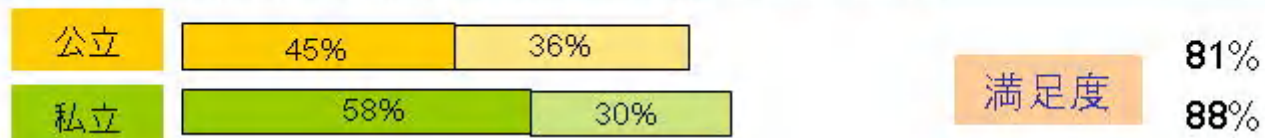
Q3 子どもと保育士さんとのコミュニケーションはうまくいっていますか？



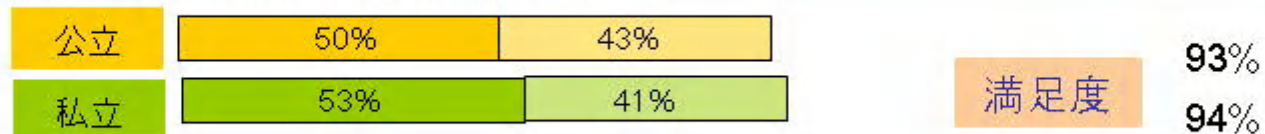
保育所（園）について

Q4では、子どもの様子に対する保護者と保育所園とのコミュニケーション、Q7保育士の人数において公立保育所と私立保育所の満足度の内訳に差が生じています。公立保育所の利用者ではQ6保育士間での子どもの情報の共有化やQ7保育士人数に対する評価としてより肯定的な意見である「はい」が30%台にとどまっています。

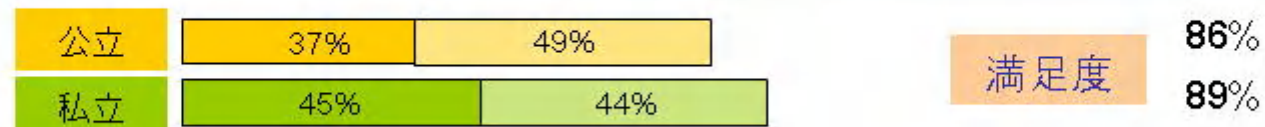
Q4 保育所での子どもの様子や発達状況について説明がありますか？



Q5 保育士さんの子どもの把握状況は適切ですか？

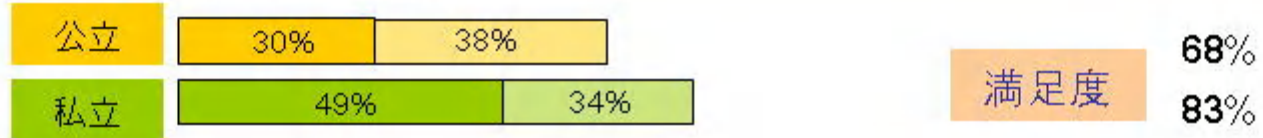


Q6 保育士間で子どもの情報の共有化がはかられていますか？



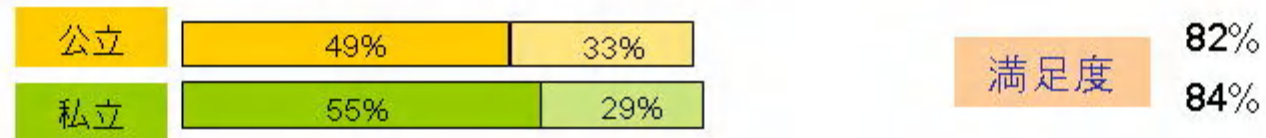
Q7

保育士さんの人数は十分ですか？



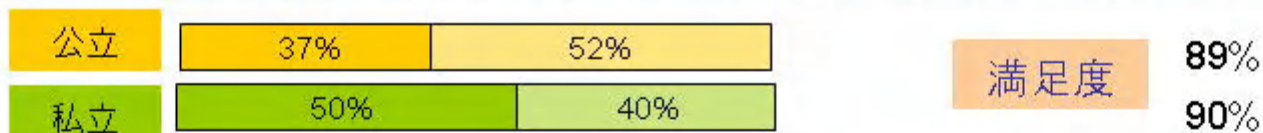
Q8

保育士さんに気軽に子育て相談をできる環境ですか？

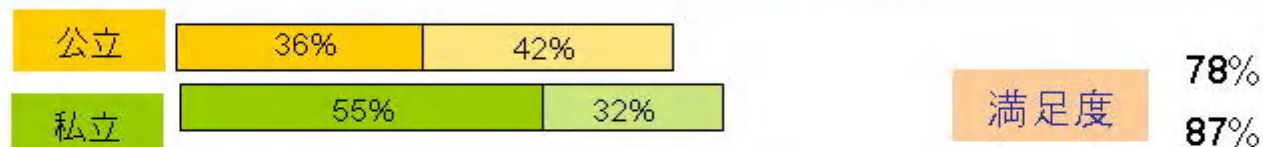


Q10 保育所(園)で行う行事やイベントへの参加のしやすさに対する満足度において公立保育所と私立保育所に差が生じています。Q11 公立保育所、私立保育所とも満足度が70%台となっています。Q12 保護者からの意見や苦情に対しての対応は概ね満足度が高いものの「どちらかといえばはい」の意見が多くなっています。

Q9 トイレ・トレーニングなどで子どもの個性特性に応じたきめ細かい配慮がなされていますか？



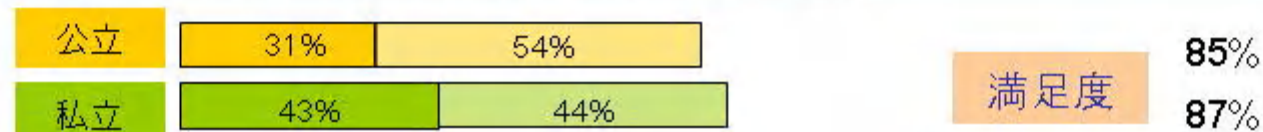
Q10 行事や遠足など工夫がこらされ参加しやすいものとなっていますか？



Q11 保護者が意見や苦情を言いやすい環境が整っていますか？

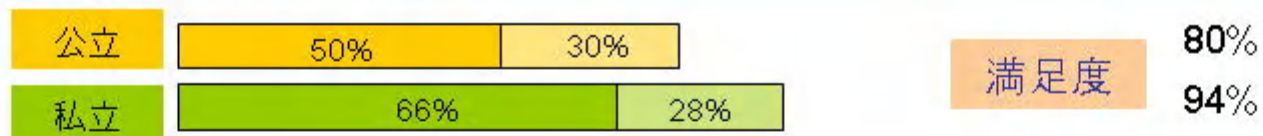


Q12 保護者からの意見や苦情に対してすばやく対応していますか？

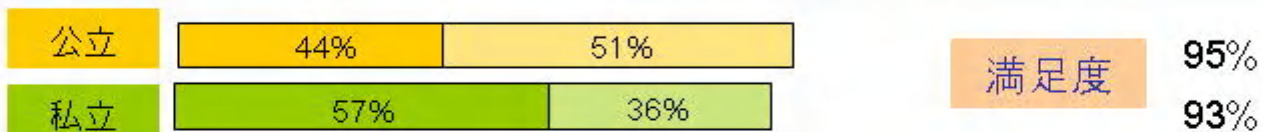


Q13 園での様子や行事などのお知らせを保護者に伝えるクラスだよりは、私立保育所利用者の評価が高い結果となっています。Q15では、保育所(園)が子どもの成長や保護者に対し重要な役割を担っていることが伺えます。

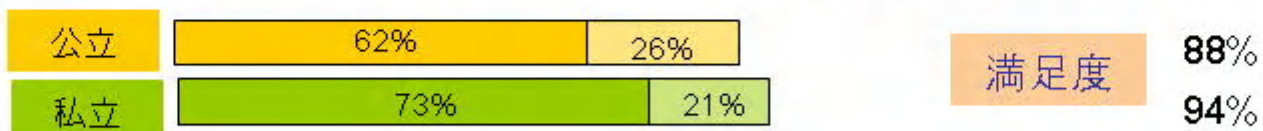
Q13 クラスだよりは工夫されていますか？



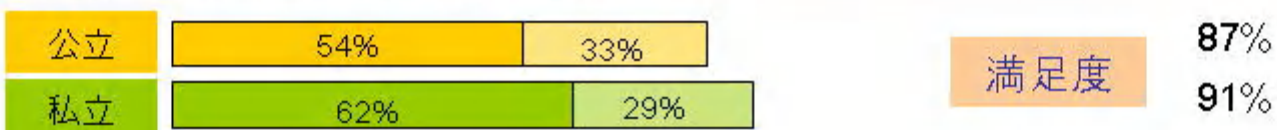
Q14 園の保育方針の説明や方針に基づいた保育がされていますか？



Q15 保育所を通して家庭では気がつかなかった子どもの新しい側面を発見されたことはありますか？



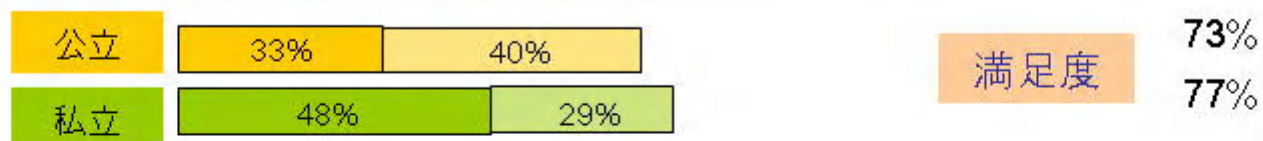
Q16 子どもが通っている今の保育園に満足していますか？



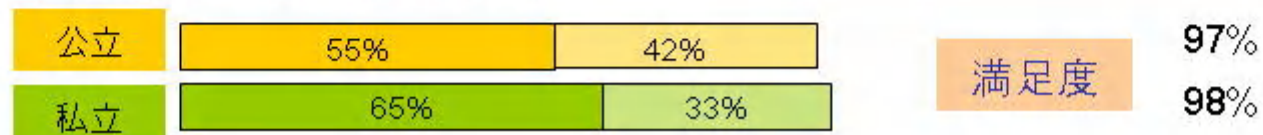
給食等について

Q17 子どもの食事状況についての説明では、公立保育所、私立保育所ともに70%台にとどまっています。Q18 子どもの成長に適した食事内容やQ20献立や献立表に対する満足度は公立保育所、私立保育所ともに高い評価を得ています。

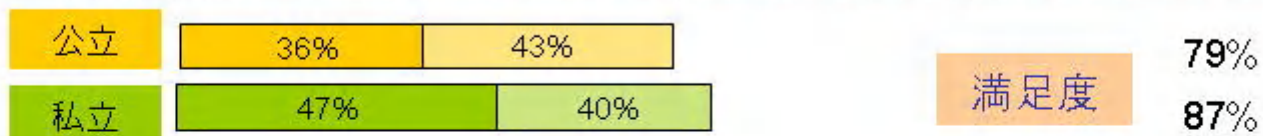
Q17 子どもの食事状況について説明がありますか？



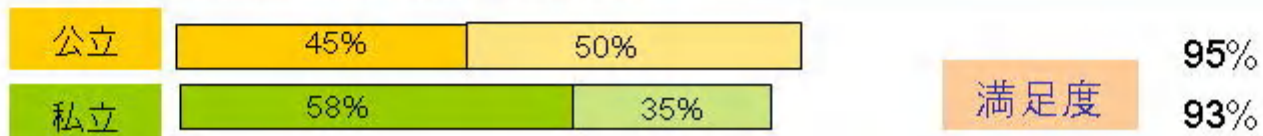
Q18 成長に適した食事内容となっていますか？



Q19 アレルギーや肥満傾向など子どもの個性・特性に応じたきめ細かい配慮がなされていますか？



Q20 献立や献立表などに工夫がこらされていますか？

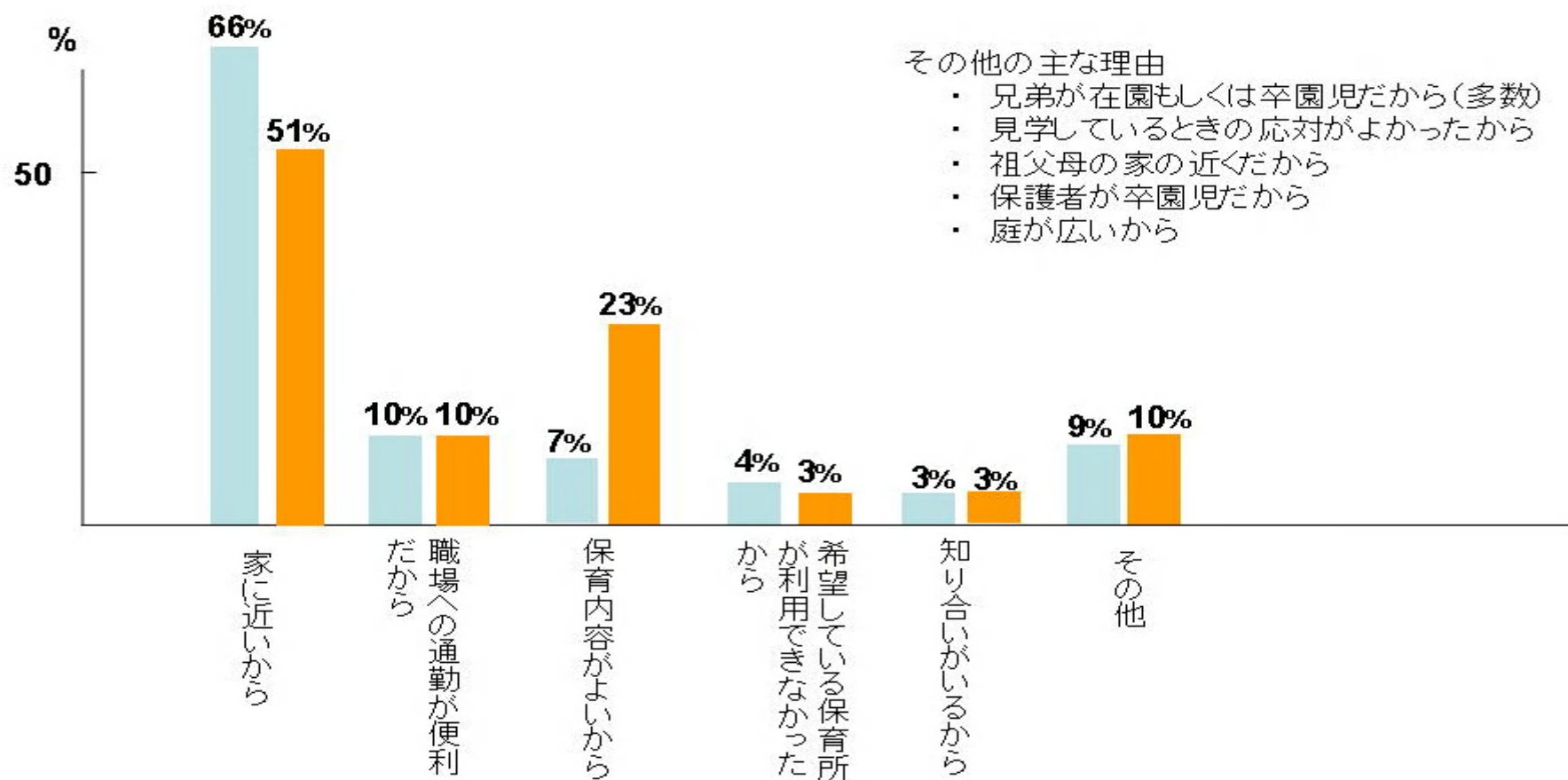


その他

Q21 保育所利用者は、「家に近いから」「職場への通勤が便利だから」など日常生活における利便性を重視して保育所を選んでいる結果がでています。公立保育所利用者においては、約8割が「家から近いから」「職場への通勤が便利だから」を選択しています。私立保育所利用者においては約4人に1人程度が「保育内容がよい」という理由で保育所を選択しています。

Q21

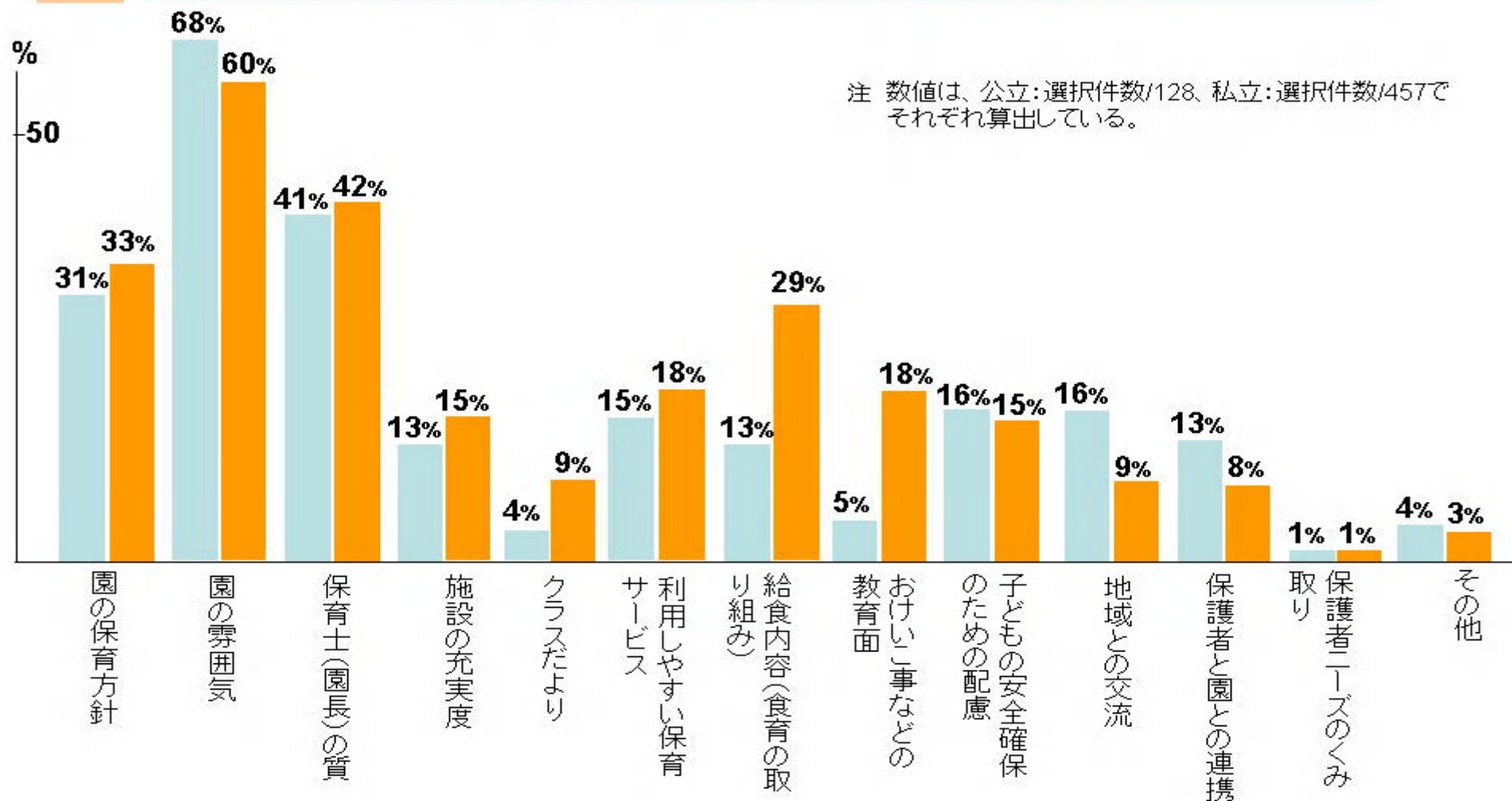
ご利用されている保育所を選んだもっとも大きな理由について教えてください。



Q22公立保育所利用者、私立保育所利用者ともに「園の雰囲気」「保育士(園長)の質」「園の保育方針」をよい点として評価しています。公立、私立を相対的に比較した場合、公立保育所利用者は、「地域との交流」「保護者と園との関わり」の点に特徴が見られ、私立保育所利用者においては、「給食内容(食育の取り組み)」、「おけいこ事などの教育面」において公立保育所利用者より積極的に評価しています。

Q22

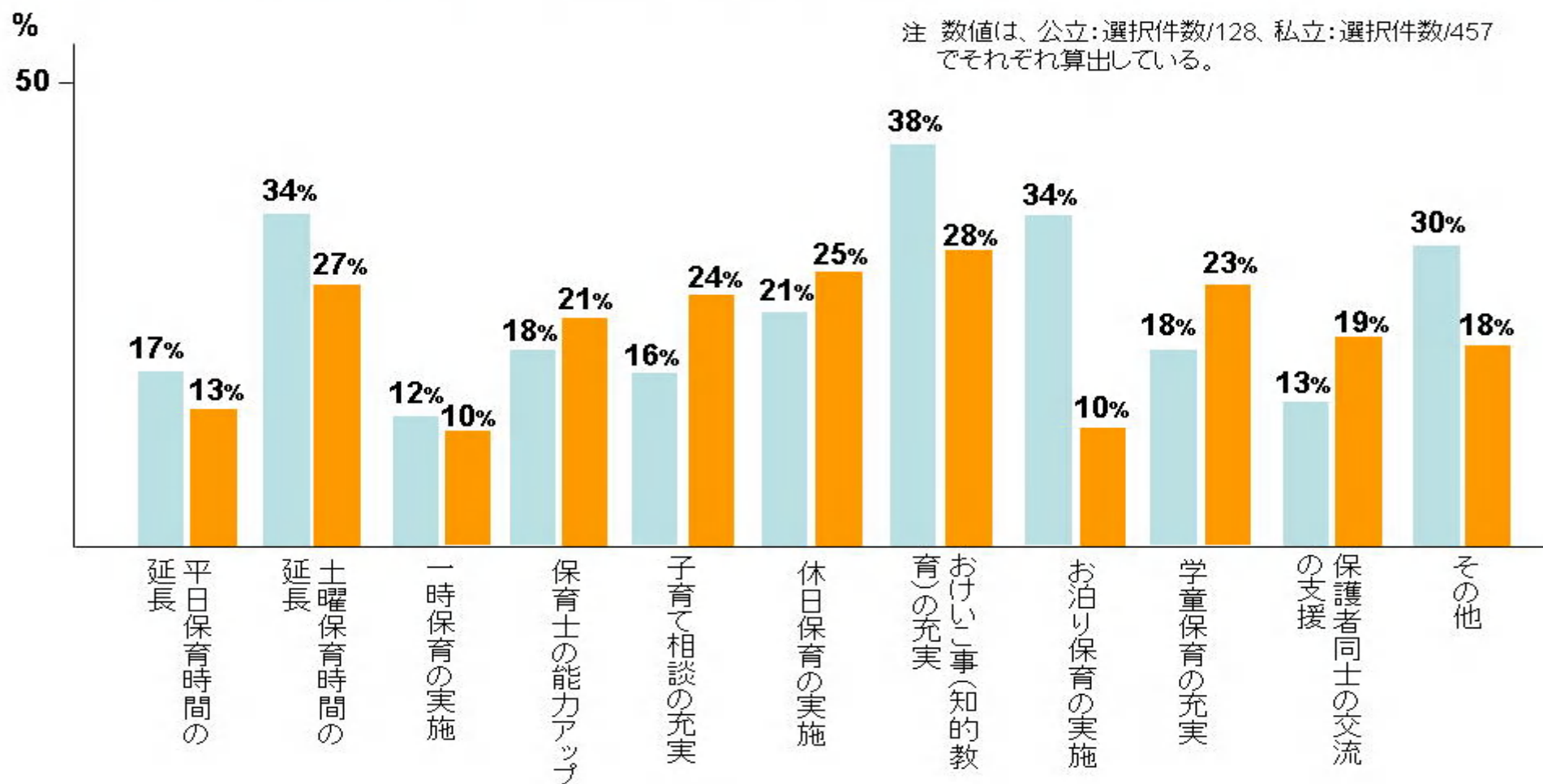
ご利用されている保育所についてよいと思われる点を3つまで選んで教えてください？



Q23今後の保育サービスとして、公立保育所利用者、私立保育所利用者ともに20%を超えている要望項目として「土曜保育時間の延長」「休日保育の実施」「おけいこ事(知的教育)の実施」があげられています。また、「保育士の能力アップ」「子育て相談の充実」「学童保育の充実」などが準じて高い要望項目としてあげられています。特に公立保育所利用者においては、「土曜保育時間の延長」「おけいこ事(知的教育)の充実」「お泊り保育の実施」の3項目において30%を超えており強い要望があることが推察されます。

Q23

保育サービスの要望としてどのようなものがありますか？ 当てはまるものをすべてチェックしてください。



Q24

その他要望、意見等がありましたらなんなりとお書きください。

● 主な要望・意見等

- 保育園・保育士に対する感謝・激励等
- 園での子どもの様子など保護者にもっと伝えてほしい。
- 異動等にかかわる不満など
- 保育士の数をもっと増やしてほしい。
- 子どもへの不適切な対応に対する指摘
- 合併に伴うバス遠足廃止、食事の変化に関する不満等(公立)
- 保護者が就労していなくとも保育園を利用できるようになってほしい。
- 園舎・運動場を広くしてほしい。
- 保育料を下げたい。